

# サステナビリティ経営方針

2026年4月

株式会社 大建工業

代表取締役 佐藤 常夫

# サステナビリティ経営方針

## 世界の状況と企業への期待

現在、世界は気候変動等の環境問題の深刻化、格差や貧困の拡大、感染症の拡大、紛争の勃発等、難題に直面しており、企業を取り巻く環境も急速に変化、多様化、複雑化しています。その様な状況のもと、企業には「持続可能(サステナビリティ)な社会の実現」に貢献する社会的責任があると認識し、環境負荷低減、人権尊重等に取り組んでおります。

また、近年、SDGsへの関心の高まりなど、社会課題の解決に向けた企業への期待も高まっております。

## 当社事業の意義

当社の事業は、地域の産業と暮らしをつなぐ物流インフラを支えています。建設現場やインフラ整備に不可欠な資材を「必要なときに、必要な量を、確実に」届けすることにより、お客さまの事業活動の継続と地域社会の発展に貢献しています。全従業員が高い安全意識を共有し、持続可能な社会づくりに貢献しています。

## 今回の検討結果

当社はこれまで、安全管理や地域社会との連携等に関する取り組みを進めてきました。一方、事業継続の観点からはこの強みを向上するべく、従業員が健康で生き生きと働ける職場環境の整備や、LED照明導入等の環境配慮の取り組みも重要と考えています。こうした課題を解決すべく今回4つのマテリアリティを設定し、重点的に取り組んでまいります。



無事故無違反の  
徹底



働きやすい職場  
環境の整備



零細・中小企業  
の繁栄



環境負荷の低減

# サステナビリティへの具体的な取り組み

マテリアリティ

## 無事故無違反の徹底



KPI(目標と指標)

労働災害件数ゼロ件の継続

選定理由

労働災害の防止に取り組むことは、従業員が安心して作業できる環境を整備するだけでなく、対外的な信用の維持が期待されることからマテリアリティとして選定

アクションプラン

- ・ 危険予知運動(KY運動)の徹底
- ・ 事故が発生した場合には社内で原因分析を行い、再発防止策を策定する

取組効果

- ・ 従業員の安全確保
- ・ ステークホルダーからの信頼向上



マテリアリティ

## 働きやすい職場環境の整備



KPI(目標と指標)

時間外労働ゼロの継続および有給休暇取得促進

選定理由

従業員が健康でいきいきとやりがいをもって働くことのできる環境を整備することは、事業の成長に不可欠であることからマテリアリティに選定

アクションプラン

- ・ 時間外労働ゼロを目指した業務効率化の推進
- ・ 有給休暇の取得促進
- ・ ワークライフバランスの促進

取組効果

- ・ 従業員満足度・モチベーションの向上
- ・ 生産性の向上
- ・ 労働災害の防止



# サステナビリティへの具体的な取り組み

マテリアリティ

## 零細・中小企業の繁栄



KPI(目標と指標)

2030年までにパートナー企業を3社に増やす

選定理由

パートナーシップの拡大により、技術力やサービスの幅が向上し、環境・社会課題への対応力が強化され、当社およびステークホルダーの持続的な成長に寄与することから、マテリアリティとして選定

アクションプラン

- ・ 既存パートナーとの関係強化と紹介促進
- ・ パートナー候補企業のリストアップおよび定期的な情報交換・面談

取組効果

- ・ 技術力・サービス品質の向上
- ・ 事業の安定性・拡大
- ・ ステークホルダーからの信頼向上



マテリアリティ

## 環境負荷の低減



KPI(目標と指標)

LED照明への順次入替

選定理由

LED照明への切替等、社会共有の課題である環境負荷低減に取り組むことは、持続的な成長を実現するために重要であることから、マテリアリティとして選定

アクションプラン

- ・ LED照明への順次入替

取組効果

- ・ CO<sub>2</sub>排出量の削減
- ・ 労働環境の改善

